

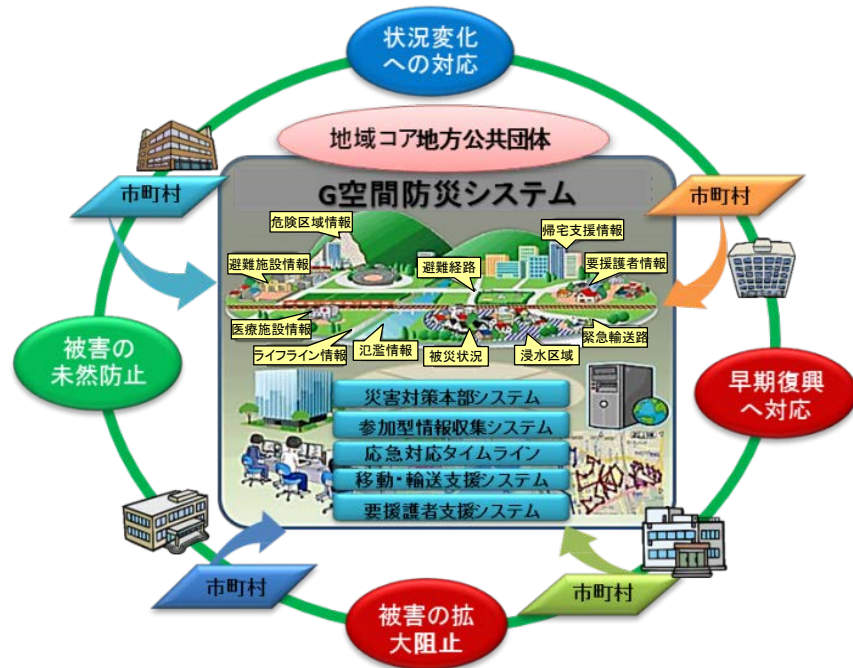
(H29予算額 5.1億円)

地域が抱える様々な課題の解決や地域活性化・地方創生を目的として、

- ①防災、医療・健康、観光等各分野における成功モデルの普及展開
- ②ICTを活用した分野横断的なスマートシティ型の街づくり

に取り組む地方公共団体等の初期投資・継続的な体制整備等にかかる経費(機器購入、システム構築及び体制整備に向けた協議会開催等に係る費用)の一部を補助。

<①各分野における成功事例(防災の例)>



<②スマートシティ型モデルの例>



- 補助対象: 地方公共団体等
- 補助率: 小規模地方公共団体(※)は定額(上限3,000万円(①のみ))、それ以外は1/2
- ※ 都道府県、政令指定都市、中核市、特例市、東京23区を除いた地方公共団体

まち・ひと・しごと創生総合戦略(2016改訂版)(平成28年12月22日閣議決定)

I. 基本的な考え方

3. まち・ひと・しごとの創生と好循環の確立

(3) まちの創生

「しごと」と「ひと」の好循環を支えるためには、人々が地方での生活やライフスタイルの素晴らしさを実感し、安心して暮らせるような、「まち」の集約・活性化に取り組むとともに、急速な人口減少が進む地域においては地域の暮らしの基盤の維持・再生を図ることが必要となる。また、それぞれの地域が個性をいかし自立できるよう、**ICT等も活用しつつ、まちづくりにおいてイノベーションを起こしていくことが重要**である。

このため、(中略) **データを活用したまちづくりなど、それぞれの地域の特性に即した地域課題の解決と、活性化に取り組む。**

III. 今後の施策の方向

3. 政策パッケージ

F ICT等の利活用による地域の活性化

【主な施策】

◎ (1)-(ア)-F-① ICT の利活用による地域の活性化

(前略) **ICTを活用したまちづくりなどの成功事例の横展開やICTを活用したスマートシティの具体化や推進** (後略)

